

令和3年(2021年)10月6日  
区民委員会資料  
区民部  
環境部

## 令和2年度の新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援 対策事業の実施結果及び令和3年度の取組状況について

区がこれまでに講じてきた令和2年度の対策事業の実施結果及び令和3年度の取組状況について報告する。

### 1 令和2年度の対策事業の実施結果について

区は、令和2年5月に設置した新型コロナウイルス感染症対策緊急経済対策室にて、区内の感染状況や国・都の対策などの局面に併せて「医療」、「生活」及び「経済」の3つの柱を軸に対策の総合調整等を行い、国や東京都の補助金等や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などを活用し、様々な事業を実施してきたところである。これらの3つの柱ごとの主な取組は、次のとおりである。

#### (1) 医療など最前線の現場環境を支える

区民のいのちと健康を守るための取組として、区は、いち早く、区独自のPCR検査センターの開設や区内の診療所で実施する検査の他、民間救急車による患者の移送、検査や軽症者の入院に伴う搬送の支援などを行ってきた。また、保健所の人員確保や施設の整備の他、コールセンターの設置、積極的疫学調査の実施など、地域の健康危機管理を担う役割を果たしてきた。

感染拡大の防止策としては、区立施設の利用制限、利用者の検温や設備等の消毒などの感染対策を行った他、区内の医療機関、民間の子ども・障害者・介護施設などへの感染対策経費の助成等を行った。令和3年度のワクチン接種事業に向けては、円滑に実施するため、早期に接種体制の構築を行った。

#### (2) 生活や子育て・介護などを支える

緊急事態宣言下などで、経済活動が制限される中、区民の生活を支える取組として、国の制度による特別定額給付金、子育て・ひとり親世帯への臨時給付金、生活困窮者住居確保給付金などの事業の他、区独自の新生児特別定額給付金や特例給付金の支給なども併せて実施し、セーフティネットの取組を行った。

自宅療養者へは東京都の制度の対象外となる短期間の療養者への食糧品等の配送、子育て世帯へは妊娠・出産トータルケア事業の拡充、高齢者へは活動

自粛下における介護予防の促進や生活の質（QOL）を取り戻すための活動再開支援などを実施し、きめ細かい支援を行った。

区立の小中学校においては、ICTを活用し、子どもたちの学びを止めないことや修学旅行に代わる体験活動を保障し、また、就学援助世帯への昼食費支援や修学旅行の中止に伴うキャンセル料の経費補助などを実施することにより、保護者の負担軽減が図られた。

また、新型コロナウイルス感染症対策生活応援寄附金を創設し、ふるさと納税サイトやクラウドファンディングにより財源を確保した。

### （3）経済の再生に向け事業者を支える

営業自粛や売上激減による経営悪化が引き起こす経済の負の連鎖を断ち切るための取組として、商店街におけるキャッシュレス化の推進や、新型コロナウイルス対策緊急応援優遇、中野区独自のプレミアム付商品券事業等の取組などを実施してきた。給食食材納入業者に対しては、学校が発注を取り消した食材料費の補助を行った他、指定管理者に対しては、公園施設やスポーツ施設、文化施設の利用制限に伴う補償を行うことにより、安定的な指定管理業務が維持された。緊急応援優遇については地方創生臨時交付金を活用し、新型コロナウイルス感染症対策に係る特定目的基金を設置、令和7年度分までの利子補給相当額を積み立てており、後年度に生じる負担の減を図っている。

その他の事業者への支援として、集団回収事業者に対する維持対策支援金の交付、公共交通事業者に対する路線バスの感染拡大防止対策経費の補助など、経済再生と感染防止を両立した支援を図った。

各対策事業の実施結果は、別添資料1のとおり。

## 2 令和3年度を取組状況について

別添資料2のとおり。

### （参考）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

#### （1）令和2年度実績

1, 827, 524, 000円

#### （2）令和3年度限度額（予定）

ア 83, 562, 000円

イ 94, 671, 000円（事業者支援分）（追加交付）

計 178, 233, 000円

## 令和2年度新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援対策事業

## 1. 医療など最前線の現場環境を支える

No.	事業名	実績額 (円)	令和2年度成果、令和3年度の対応状況など	所管部
1-1	消耗品購入	7,278,138	マスク、消毒液、パーテーション等の購入により、窓口業務等における感染症対策の強化が図られるとともに、来庁者の不安解消に寄与した。令和3年度も引き続き、感染症対策物品を整備していく。	各部・局・室

## 2. 生活や子育て・介護などを支える

No.	事業名	実績額 (円)	令和2年度成果、令和3年度の対応状況など	所管部
2-1	区民税・国民健康保険相談体制の拡充	28,650,971	収入減少や失業等に伴う納税・保険料納付相談等の増加に対する業務拡充を行った。 国保料においては、感染拡大の抑制のため郵送申請や電話での納付相談を原則としたことで、窓口混雑が緩和された。なお、減免申請については、既存の広報媒体による周知のほか、外国語版の申請書を配付するなど丁寧な周知を行った。令和3年度は、感染拡大が落ち着くまで、引き続き郵送など非対面での制度案内や手続きを原則としていく。(窓口業務等委託の拡充 令和2年7月～令和3年3月末、保険料の減免 令和元年度相当分保険料 2,193件・72,944千円、令和2年度分保険料 2,532件・455,040千円) 区民税においては、広報媒体による周知を強化した。新型コロナウイルス感染症拡大を要因とした納付困難な納税者への相談件数は約20%増(通常年間22,000～23,000件)となったが、それに付随した分納、保留・猶予、執行停止の業務にも対応することができた。	区民部
2-2	国民健康保険・後期高齢者医療の充実	7,990,035	給与等の支払を受けている被保険者が感染し労務に服する事ができない場合等における傷病手当金の支給、後期高齢者医療保険料の納付相談等への対応を行った。 傷病手当金については、国保被用者のレセプトから対象となる可能性のある内容を抽出して勧奨通知を送るなど工夫した結果、必要な対象者へ迅速に支給できた。(令和2年度支給実績 国保46件・4,204千円、後期1件・27千円) 後期高齢者医療保険料については、感染拡大の抑制のため郵送申請を原則としたほか、口座振替の勧奨を強化するなどした結果、窓口混雑が緩和された。(保険料の減免 令和元年度相当分保険料 38件、816千円、令和2年度分保険料 48件、5,703千円) 令和3年度は、感染拡大が落ち着くまで、引き続き郵送など非対面での制度案内や手続きを原則とする。	区民部
2-3	びん・缶回収緊急対策	6,395,738	外出自粛により家庭から排出されるびん・缶の増加に対応するため、回収委託経費を増額した。緊急対応委託による回収時間延長及び増車により、びん330t、缶155tの回収量増加(前年度比びん10%増、缶14%増)に対応することができた。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う外出自粛が継続することを見込み、令和3年度は本体契約に緊急対応を盛り込んでいる。	環境部
2-4	粗大ごみ収集緊急対策事業	14,976,698	外出自粛による家庭から排出される粗大ごみの増加に対応するため、収集委託経費を増額した。粗大ごみの排出量の増加に対応でき、収集体制を強化できた。(延べ178台の増車)	環境部
2-5	集団回収の支援	4,231,284	在宅生活者の増加に伴い、家庭から排出されるダンボールや古紙等が増加していることから、町会等に対する報奨金を増額した。(報奨金支払額 令和元年度 74,998,488円(12,499,748kg)、令和2年度 76,831,284円(12,805,214kg))	環境部

No.	事業名	実績額 (円)	令和2年度成果、令和3年度の対応状況など	所管部
2-6	びん・缶・ペットボトル等の選別等	21,375,937	在宅生活者の増加に伴い、家庭から排出されるびん・缶・ペットボトル、陶器・ガラス・金属ごみが増加していることから、選別、資源化にかかる経費を増額した。「びん・缶」「ペットボトル」「陶器・ガラス・金属」の選別業務の拡充により、回収量の増加に対応し、適切に資源化することができた。	環境部
2-7	プラスチック製容器包装の選別等	10,136,217	在宅生活者の増加に伴い、家庭から排出されるプラスチック製容器包装が増加していることから、選別・梱包・保管にかかる経費を増額した。プラスチック製容器包装の排出量増加に対応することができた。	環境部

### 3. 経済の再生に向け事業者を支える

No.	事業名	実績額 (円)	令和2年度成果、令和3年度の対応状況など	所管部
3-1	緊急応援資金融資斡旋	131,292,807	区内中小企業者の業況悪化に対応するため、「新型コロナウイルス対策緊急応援優遇」（利子補給率優遇措置）と経営・融資相談窓口の拡充を行った。産業経済融資の一部に、無利子となる優遇措置を設けることにより、売上減少に陥っている事業者の資金需要に対応することができた。令和3年4月1日からは無利子を継続し、新たな優遇措置を設けている。（融資あっ旋件数 1,068件、融資あっ旋金額 12,765,770千円、融資実行件数 923件、融資実行金額 10,512,190千円）	区民部
3-2	経営・融資相談窓口業務拡充	4,704,000	産業振興センターにおける区内中小企業向け経営・融資相談の窓口を拡充した。セーフティネット保証等の申請件数が増大した時期に、窓口を拡充することにより、事業者が遅滞なく認定を受けることができた。令和3年度は当初からの産業経済融資あっ旋等業務委託において、時間帯の拡充を実施している。	区民部
3-3	商店街におけるキャッシュレス化推進事業	1,145,000	区内商店街のキャッシュレス化の推進により、現金手渡しに伴う感染を防止し、消費を喚起した。補助金の支出により、中野ブロードウェイ商店街振興組合におけるキャッシュレス化の推進が図られた。既に53店舗に機器が導入されており、コロナウイルス感染拡大防止及び、消費の喚起に一定の効果があつた。令和3年度は、中野南口駅前商店街を対象に、昨年度と同様、東京都の補助金に上乗せ補助をする形でキャッシュレス化を進めていく。	区民部
3-4	地域経済活性化に向けた緊急支援	8,629,000	消費喚起と区内飲食店の経営改善を図るため、デリバリーやテイクアウト事業を支援した。新型コロナウイルスの影響により経営難となっている飲食店が、「新しい生活様式」に合わせて、テイクアウト商品の開発やデリバリー事業を促進させていくことへの支援となった。テイクアウトやデリバリー事業の促進を一過性のものでなく、事業として定着させるため、引き続き支援していく。（参加店舗数 50店舗、投票総数 3,589票）	区民部
3-5	文化施設利用制限に伴う補償	214,107,508	感染拡大防止のため施設の利用を制限したことに伴い、文化施設指定管理者の利用料金収入等が大幅に減少したため、補償を行うことにより、安定的な指定管理業務が維持された。また、令和3年度は利用料金の減収見込額を当初予算に計上しており、精算対象経費として指定管理者へ支払をしているが、緊急事態宣言等により施設の利用休止や利用自粛による利用料金全額返還措置を引き続き行っていることから、今後も指定管理者に対する補償方法等について検討していく。（令和元年度分補償金額 24,855,934円、令和2年度分補償金額 189,251,574円）	区民部
3-6	中野区緊急応援プレミアム付商品券事業	180,852,498	区内商業の「経済の再生に向け事業者を支える」ための支援策として、感染拡大防止対策を徹底しながら広く区民にいきわたるよう工夫して実施した。大きな打撃を受けた飲食店支援の観点から、券種区分を設けるなど独自の取り組みも行い、商店街支援に繋がった。今後、電子化への移行も検討していく。（商品券販売実績セット数 109,294セット）	区民部
3-7	集団回収事業者に対する支援	63,700,114	古紙相場下落で収益が悪化した集団回収事業者に対し、維持対策支援金を交付することにより、集団回収が安定的に維持された。古紙の市況は変わらず不安定であり、令和3年度も維持への対策を行っている。	環境部

#### 4. その他の取組

No.	事業名	実績額（円）	令和2年度成果、令和3年度の対応状況など	所管部
4-1	産業振興センター使用料 返還金	361,600	緊急事態宣言等の影響により、産業振興センター施設を利用できなかった利用者に対し、使用料の返還を行った。令和3年度も使用料返還金が発生しており、対応しているところである。（過年度返還金申請 件数 215件）	区民部

## 令和3年度新型コロナウイルス感染症に係る医療・生活・経済支援対策事業

## 1. 医療など最前線の現場環境を支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月10日現在)	所管
1-1	窓口対応等における感染拡大防止対策	30,199	感染症対策物品の購入等により、窓口対応等における感染症対策を実施する	順次執行している	各部・局・室

## 2. 生活や子育て・介護などを支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月10日現在)	所管
2-1	国民健康保険・後期高齢者医療業務体制の拡充	15,203	収入減少や失業等に伴う保険料納付相談等の増加に対する業務拡充を行う	昨年7月より国保窓口業務委託を拡充している。 ・窓口業務等委託 令和3年4月～令和4年3月末 令和3年7月より後期高齢者医療制度及び国民健康保険の保険料減免申請の受付を開始した。(申請受付期間 令和4年3月末日まで) ・国民健康保険 保険料減免申請 (7/5受付開始) 令和3年度分保険料509件、令和2年度相当分保険料2件 ・後期高齢者医療制度 保険料減免申請 (7/15受付開始) 令和3年度分保険料13件	区民部
2-2	傷病手当金の支給	14,671	給与等の支払を受けている被保険者が感染し労務に服する事ができない場合等における傷病手当金の支給を行う	昨年7月より支給申請を受け付けている ・支給適用期間 12月末日まで	区民部

## 3. 経済の再生に向け事業者を支える

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月10日現在)	所管
3-1	中野区緊急応援プレミアム付商品券事業【一部繰越】	47,749	区内商業の「経済の再生に向け事業者を支える」ための支援策として、プレミアム付商品券事業を行う	3月末で商品券の換金期間は終了。中野区商店街振興組合連合会が区に提出する補助事業の実績報告書作成に向け事務処理を進めている。 ・販売済セット数 109,294セット	区民部
3-2	感染症に係る文化施設指定管理料影響額への対応	71,688	感染拡大に伴い、指定管理者の利用料金収入等の減収が見込まれるため、その分の指定管理料を増額する	指定管理者への支払手続きを進めている	区民部

No.	事業名称	事業費 (千円)	事業内容	取組状況 (9月10日現在)	所管
3-3	産業経済融資等利子補給 (コロナ関係分)	184,724	区内中小企業者の業況悪化に対応するため、「新型コロナウイルス対策緊急応援優遇」(利子補給率優遇措置)を行う	令和2年度中に融資実行されたものについて、利子補給を行っている。 令和3年度においても、順次申込みを受け付けている。 ・経営安定支援資金(コロナ優遇) 受付期間 12月28日まで	区民部
3-4	商店街キャッシュレス化 導入支援事業	4,526	区内商店街のキャッシュレス化の推進により、現金手渡しに伴う感染を防止し、消費を喚起する	7月に中野南口駅前商店街が東京都からモデル商店街に採択され、区においても8月に上乗せ補助金の交付決定済	区民部
3-5	オンラインビジネス相談 事業	1,631	経営・創業相談が必要な事業者に対して、オンラインを活用した中小企業診断士による経営・創業相談を実施する	区内事業者や区内創業予定者に対し、中小企業診断士による経営・創業相談を実施している。 ・相談実績 2件	区民部
3-6	商店街感染症対策緊急支 援事業	13,000	区内商店街が実施する新型コロナウイルス感染症対策に係る費用を補助する	既交付決定済み 14商店街 14事業 最終回交付決定(10月1日付)に向け準備を進めている。	区民部
3-7	キャッシュレス決済推進 事業	494,397	キャッシュレス決済によるポイント還元事業を行うことにより区内商業のデジタル化の推進、地域経済の活性化を図る	7月にPayPay株式会社と契約を締結 9月1日から9月30日までをキャンペーン期間として、ポイント還元事業を実施している。	区民部

#### 4. その他の取組

なし

(参考) 新型コロナウイルス対策に係る令和3年度予備費の充用(令和3年9月10日現在)

No.	内容	事業費(千円)	所管
1	中野区産業振興センター施設使用料の過年度返還金	95	区民部